

Sky High

2020/6/2

漠然としたものを具体的に

6月のことを「水無月^{みなづき}」と言います。諸説存在しますが、「田水之月^{たみのつき}」が略されて「みなづき」と呼ばれるようになったと言われています。もともとの字から「田に水をたたえている月」ということで

す。現代において、6月は梅雨のまっただ中にあり、日本列島には梅雨前線が停滞し、雨模様の日が続きます。福島の梅雨は、前半、北東の湿った風（やませ）の影響を受けて肌寒く、後半、蒸し暑い日が多くなります。先週から学校生活が再開され、まだ緊張感を持って生活していると思いますが、次第に慣れてくると体調を崩しやすい時期を迎えます。一息ついたときに風邪などを引いたりやる気を喪失したりすることがあるので、緊張感を保ちながら過ごしてほしいと思います。

さて、3年生にとって、6月は今まで漠然と進路について目標を定めていたものをより具体化して最終段階の目標を定める月です。総合型入試（AO入試）や公務員や自衛隊採用試験を考えている人にとっては出願準備を開始するときです。学校推薦型入試を考えている人は、今後行われる前期中間考査、期末考査、前期総合成績、模擬試験の成績が推薦会議の資料の一部になります。一般型入試の人は、志望校を絞って突き進む時期です。

焦って決めることはよくありませんが、「なんとかなるさ」「明日考えればいいさ」などとのんきなことを言っていたのでは、進路を実現できなくなります。自分のやりたいことや学びたいこと（興味・関心・好奇心）、向き不向き（性格・特技）、自分の能力（学力・技能）などを冷静に分析し、保護者の方や先生の話もよく聞いて、自分の進路を定めていきましょう。

カッとなる症候群

3年生は受験が近づくにつれて、精神的に追い込まれていらいる人が増えてきます。昔、3年生の男子生徒が友だちの会話に腹を立てて、こぶしで頬を殴ってしまったことがありました。殴られた生徒はすぐに病院に行き、最悪の場合、鼻の骨が折れているかもしれないという診断が医師の口から告げられました。その後、殴った生徒は教師立ち会いのもと、謝罪をし、生徒間の関係は修復できました。しかし、殴られた生徒の保護者の方にとっては許し難いことです。保護者の方同士がこじれてしまい、被害者側がしばらく加害者の謝罪を受け入れてくださらないという状況になってしまいました。親の身になって考えてみれば当然だと思います。最終的には加害者側の誠意を認めてくださり、また、鼻の骨の異常もなかったので、お許しをいただきました。

もし、鼻の骨が折れていたり、鼻が曲がってしまったりしたらどうなったでしょうか？ もし、こぶしが目に当たって失明していたらどうなったでしょうか？ もし、頭を強打して意識不明となったらどうなったでしょうか？

人は忙しかったり、焦っていたりすると、冷静な判断ができなくなることがあります。このことは他人事ではないのです。暴力にまで至らなくても、3年生を担任するたびにクラス内でけんかのようなものが毎回のようになり起こりました。受験に追い込まれていくと、普段おとなしい人でもカッとなってしまうことがあるものです。「カッとしなない」努力や工夫をしていかなければなりません。カッとなったときに一呼吸置くことも有効です。その後で冷静な気持ちを取り戻してから、自分の主張を述べていってください。大人になって社会に出ると、手を出した方が負けになるということも覚えておいてください。

部活動引退



新型コロナウイルスの流行が起こっていなければと、世界中の人たちが考えています。自由が奪われた人、休校で勉強ができず、友だちとも会えなかった学生・生徒、収入が激減した人、職を失った人、感染してしまって辛い目に遭った人、自分や身内が感染したことによっていじめや誹謗中傷を受けた人、家族とも会えず疲弊しながらも必死で闘い続ける医療や介護の現場の人たち、感染して死に至ってしまった人、病気の家族や友人などを見舞うことができなかった人、アルバイト収入が得られず親からの仕送りも得られずに退学の道を選んだ大学生、ステイホームの中で新たな問題に直面した家族、外出自粛で運動不足に陥り健康を害したり心身の状態が悪化したりした人など、新型コロナウイルスによる被害を受けた人は多岐に渡っています。さらに、忘れていけないのは、部活動に所属してがんばっていた生徒諸君です。地方大会はもちろん、全国規模の大会が中止となりました。3年生の今の時期の大会で活躍するために苦しい練習に耐えてきたのに、目標がなくなってしまい、涙を流す高校生の映像がテレビから流れていました。目標とする大会はなくなってしまい、成績という目に見える形のものに残せないかもしれませんが、これまで耐え抜いてきた強い精神力、技術、人間的な成長などは消えることはありません。この感染症が落ち着き、みなさんが大学生や社会人となったとき、今まで頑張ってきたスポーツや文化的活動を再開できると思います。今は雌伏の時です。前向きな気持ちを持って、雄飛する時期を待っていてください。

同時に、ここからはもう一つの目標に向かって邁進^{まいしん}していかなければなりません。それは「進路実現」です。今まで部活動に費やしていた時間はすべて勉強時間にシフトさせていく必要があります。自宅で勉強するのもよいでしょうし、学校の自習室で午後7時40分まで自主学習を行うのもよいでしょう。部活動に所属していた人たちは、人の何倍も根性があるはずですが、これから自分の力を発揮する時期です。今後、部活動は「受験勉強部」、顧問は教科の先生や担任の先生となります。

ところで、引退とは言っても、それきり運動を辞めてしまうことのないようにしてください。勉強と勉強の合間に、腕立て伏せ、腹筋運動、かかと上げ、スクワット、ストレッチなどを1セットずつ行うのもよいでしょう。これらの運動は気分転換にもなり、病気予防やストレス発散にも有効です。

部活動によってはまだ引退とはならない部もあります。部活動ができない高校生も全国にはたくさんいる中で、部活動に集中できるという環境はありがたいものです。部の仲間や顧問の先生、協力してくださる保護者の方などに感謝しながら青春を謳歌してほしいものです。そうは言っても、受験と部活動との板挟みで厳しい生活となっている人もいますが、もう少しのがんばりです。部活動が続く人は、特に授業とその前後の休み時間を大切に力をつけていきましょう。



▲特別進学コースの休み時間の様子



▲放課後、全クラスで二者面談を実施しています。

SERIES「学生時代の私」②

長嶺 俊英

私は福島市の高校を卒業し、東京方面の大学に進学しました。高校時代の担任の先生が国語の先生で、その先生が私の背中を強く押してくださり、「国語教師」という目標ができました。そこで、文学部国文学科という学部・学科を選び、国語学（言語学）や日本文学を中心に勉強しました。皆さんが1年生の国語総合の教科書で学んだ『旅する本』の作者である角田光代さんのように、安アパートに3年生までは一人暮らし、4年生のときは弟が上京してきたので二人暮らしをしていました。食費はかけられないので1食250円以下で買い物をして自炊をし、風呂はないので銭湯通いをするという毎日でした。老朽化したアパートだったので、夜には部屋にネズミが出ることもしばしばでした。

大学に入学して、受験のための勉強ではない、真の勉強ができたように思います。興味のある講義を選択していき、必履修でないものもたくさん受講しました。そのおかげで、裁判所に行って生の教科書裁判を傍聴したり、他の大学から来ている先生の講義を聴いたり、全く接点のない別の学科の人とも知り合いになったりすることができ、後々の自分のためになったと思います。3年生のみなさんも、大学では最低限の講義だけを履修するのではなく、少し多めに科目の履修を行うことをお勧めします。

部活動は体育会ワンダーフォーゲル部というものに所属していました。活動内容は山岳部とほぼ同じですが、ワンダーフォーゲル部では山岳部にフィールドワークやスキーなどを含めた活動を行います。普段は他の体育会の部活動と同様、ランニング、筋トレのような体育的な活動を行うとともに、天気図や読図、救急法、装備品の使用法、食糧栄養管理などの文化的学習も行っています。休日は朝から活動しますが、平日は大学の1日の講義がすべて終わってから夜にかけて部員が集まって活動します。

加えて、年に6回の山の中での合宿があり、2週間ぐらい全国の山に行きます。毎朝3時に起きて、40キロ以上の荷物を背負い、酸素の希薄な高所を歩き回ります。北アルプス、中央アルプス、南アルプス、八ヶ岳^{やつがたけ}、朝日連峰、八幡平から秋田駒ヶ岳^{はちまんたい}、大峰山脈、大雪山、青木ヶ原樹海、口之永良部島など、自分たちの足で頂上を回りました。平地での運動に換算すると、登山はマラソンを走り続けるのと同じくらい体力を消耗します。何度も部活動を辞めて楽になりたいと思いました。実際に退部を申し出たこともあります。先輩や同輩から辞めることを止められ、最後まで続けることができました。

この部活動を通して知り合った、同じ釜の飯を食べた仲間とは今でもつながっています。つらいことをいっしょに乗り切った仲間、楽しい思い出をいっしょに経験した仲間だからこそ、かけがえのない友情が生まれたのだと思います。体力や技術だけでなく、精神力や前向きな姿勢などたくさんのものを得ることができました。ここでの経験がなかったならば今の自分はありませんと思います。

また、私は山の合宿中、大学を留守にするので、その間の講義が受けられませんでした。現在、本校で部活動に入っているみなさんは、大会のときは公欠扱いになるので欠席になりません。しかし、当時、私の通う大学では公欠願いを大学の先生に提出しても出席にはしてくれませんでした。講義も受けられないので、その間の勉強が分からなくなってしまう。そんなとき助けてくれたのは、同じ学科の友人たちでした。ノートを見せてくれたり、実家から通学している友人のところへ泊めてもらったりしました。

大学に進学して勉強は大切です。ただそれ以上に大切だと私が考えるのは先輩・後輩・友人です。みなさんもどうか友人を大切に、助けたり助けられたりという縁を大切にしてください。

（3学年主任・国語科）



No image available

▲八ヶ岳（後列右が18歳の私）



No image available

▲十勝岳（一番左が20歳の私）

6月の行事・予定

6/2（火）	写真撮影（生徒指導用・願書用・卒業アルバム用）
5（金） 6（土）	進研マーク模試（5日は放課後、6日は朝から） ※3年次の模試成績は三者面談・推薦入試判定などに用いる。HBの鉛筆使用。シャープペンシル不可。
8（月）	通常授業（50分間×7校時）開始
11（木）	体位測定（5・6校時） ※視力検査も行うので、めがね、コンタクトレンズを必要とする場合は忘れずに
13（土）	火曜日の授業（1～7校時）
18（木）	進学講演会 保護者 出欠確認票 提出期限
20（土）	水曜日の授業（1～7校時）
22（月）	内科検診（登校したら 体育着 に着替える。 Tシャツ か 肌着 を体育着の下に着用のこと。）
25（木）	進学講演会「大学受験の現状と受験生としての心構え」（仮称）5・6校時 432教室 （株）ベネッセコーポレーション東北支社 高橋 志拓 先生 ※保護者の方は午後1時25分までに会場に入りください。自家用車での来校はお控えください。
26（金）	教室ワックスがけ（放課後）
25（木） 27（土）	進研記述模試（25日は放課後、27日は朝から） ※3年次の模試成績は三者面談・推薦入試判定などに用いる。

※4月、5月の休校期間中の授業を、6月・7月の土曜日の一部と、夏休みの一部を使って補う予定です。
※上記のものはあくまで現時点での予定です。新型コロナウイルス感染拡大防止のために行事・日程が大幅に変更になることがありますので、ご了承ください。なお、日程変更の連絡は**学校のホームページ**でご確認ください。
※大学予約奨学金の申し込みをされる場合、**希望する生徒に**申請書類をお渡ししています。その後、各自が学校のコンピュータを使用して申し込み手続きを行います。期限が近づいてきますので、申し込み際には早めをお願いします。

保護者の皆様へ

5月11日から、本校ではオンライン授業を実施しました。子どもたちの学びを止めてはいけないという思いから、学校では手探りの状態で実施しました。経験も設備も十分ではない中でしたが、何とか配信することができました。18日からは登校日として午前中授業を実施し、元気な生徒たちの顔を見ることができ、ほっとしました。25日からの登校日は短縮6校時授業に入り、短い1日ながらも平常に近い形での学校生活が始まりました。放課後には全クラスで二者面談を行い、生徒の心のケアと進路希望の確認、これから取り組むべき個々の課題の提案などを行いました。5組、6組とも、2か月半ほどの休校期間の中で進路が変わった生徒や、あやふやになりかけている生徒も複数見られましたが、ここでしっかりとした目標を立てさせたいと考えています。

6月1日から「短縮7校時、部活動あり」の状態で学校が再開しました。今後、状況を確認しながら来週からは通常どおりの50分間授業に戻す予定です。前述したとおり、6・7月の週末は模擬試験と土曜日の授業があります。お子さんたちは、今まで自宅だけで過ごす生活でしたが、急に忙しくなります。体調に注意して、休息や栄養は適度にとりながら過ごさせていただければと思います。

例年であれば、この時期は3年生にとって部活動を引退して本格的な受験勉強を開始する時期なのですが、今年度は部活動の大会がことごとく中止になってしまい、煮え切らないままの引退となってしまいます。今後、遠くない将来、新型コロナウイルスのワクチンが発明され認証され、感染が収束することが期待されています。そうなれば、大学に入学後は部活動を行うことができるようになるのではないかと思います。それまでの間、少しの辛抱です。この辛抱の時期に志望校へ進学できるように、一生で最も勉強したと言えるようにがんばってほしいと思います。

先週、ご案内のとおり、6月25日には進学講演会を実施する予定ですので、ぜひご出席くださいますよう、お願い申し上げます。講演会終了後には、保護者の方々のご質問にお答えいたしますので、忌憚なくお寄せください。

緊急事態宣言は解除になりましたが、保護者の皆様、ご家族の皆様におかれましても、どうぞお体に留意されてお過ごしください。